

# 2009年3月期の決算概況

2009年4月22日

モーニングスター株式会社

MORNINGSTAR®

# Part 1

## 決算の概況

# 連結決算の業績

(単位:千円)

	前年同期間 (2007年4月～2008年3月)	2009年3月期 (2008年4月～2009年3月)	対前年同期間増減率 (%)
売上高	6,098,121	2,792,326	- 54.2
営業利益	579,558	323,123	- 44.2
経常利益	646,941	406,021	- 37.2
当期利益	321,212	247,551	- 22.9

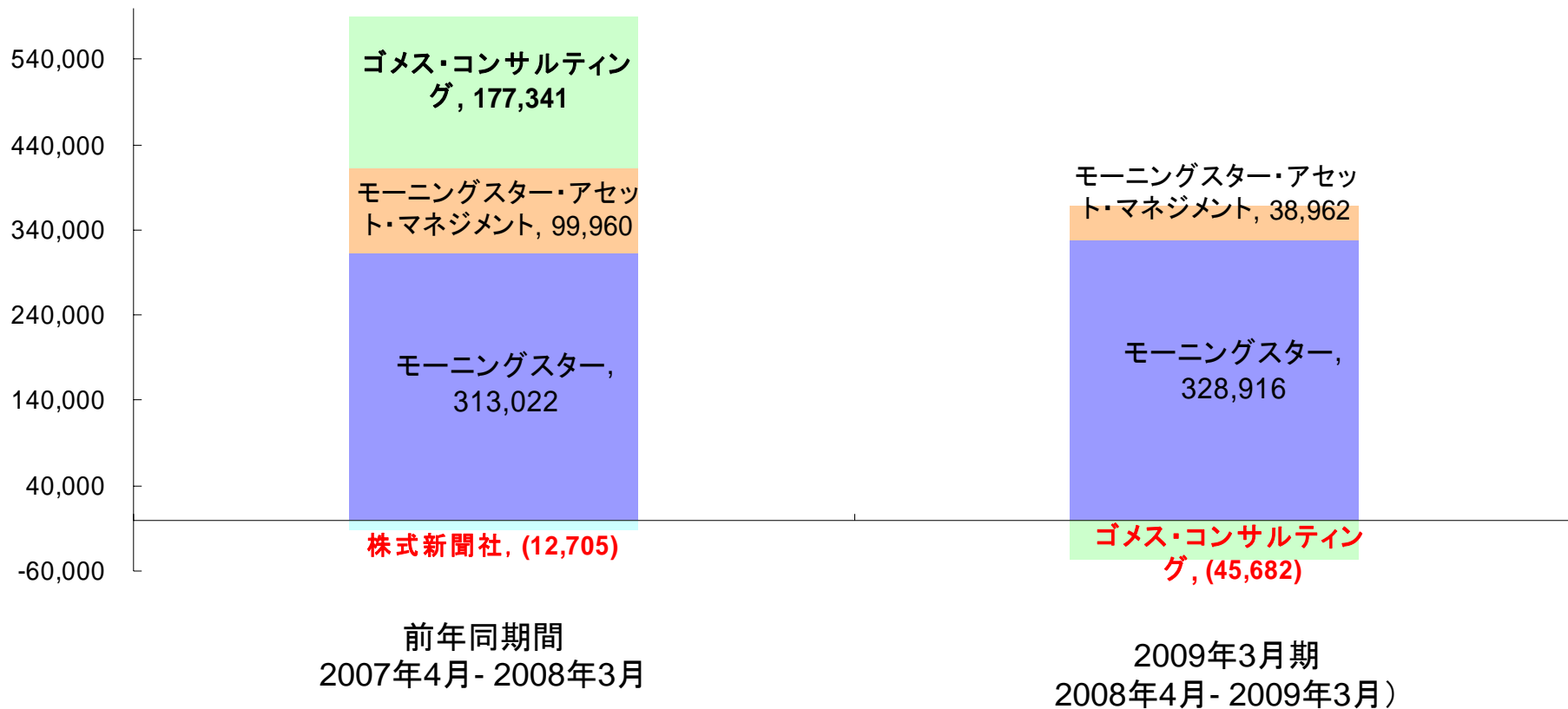
\* 前年同期間(2007年4月～2008年3月)の売上高は、2008年4月1日以前に子会社であったSBIマーケティングの売上高2,596百万円を含む。

# 2009年3月期の決算概要

- ① 前年同期間に連結営業利益で177百万円の貢献をしていた子会社ゴメス・コンサルティングが今期-45百万円の赤字となったことが大きく響き、連結経常利益は、対前年同期で-37.2%の減益。
- ② モーニングスター単体は、期初に吸収合併した旧株式新聞社の事業が統合1年目から赤字から黒字転換し、また、従前からのモーニングスターの事業は、厳しい環境の中、レポート&データ販売が伸び、経常利益は対前年同期 9.5%の増益。
- ③ モーニングスター・アセット・マネジメントは、投資助言契約の本数が、前年同期の8本から9本に増加したものの、投資助言残高が運用環境の悪化により730億円減少したことが響き、経常利益は対前年同期 -60.9%の39百万円。

# 連結営業利益の各社の貢献度

(単位: 千円)



\*上記の数字は連結消去を含まない。

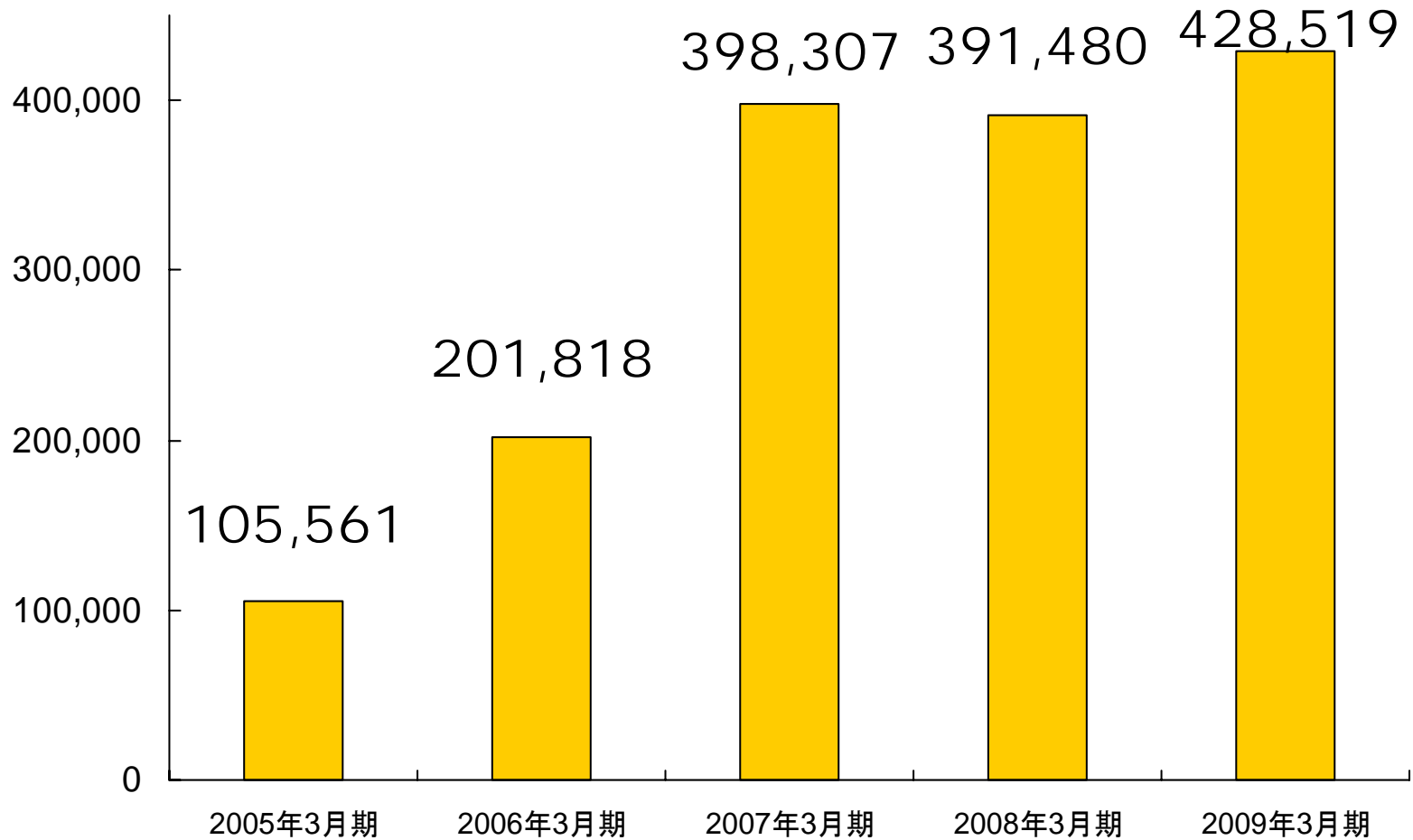
# 単体決算の業績

(単位:千円)

	前年同期間 (2007年4月～2007年12月)	<u>2009年3月期の第3四半期</u> (2008年4月～2008年12月)	対前年同期間増減率 (%)
売上高	1,217,107	2,317,377	+90.4
営業利益	313,021	328,915	+ 5.1
経常利益	391,480	428,519	+ 9.5
当期利益	230,468	256,979	+11.5

# 単体経常利益の過去5期分の推移

(単位: 千円)

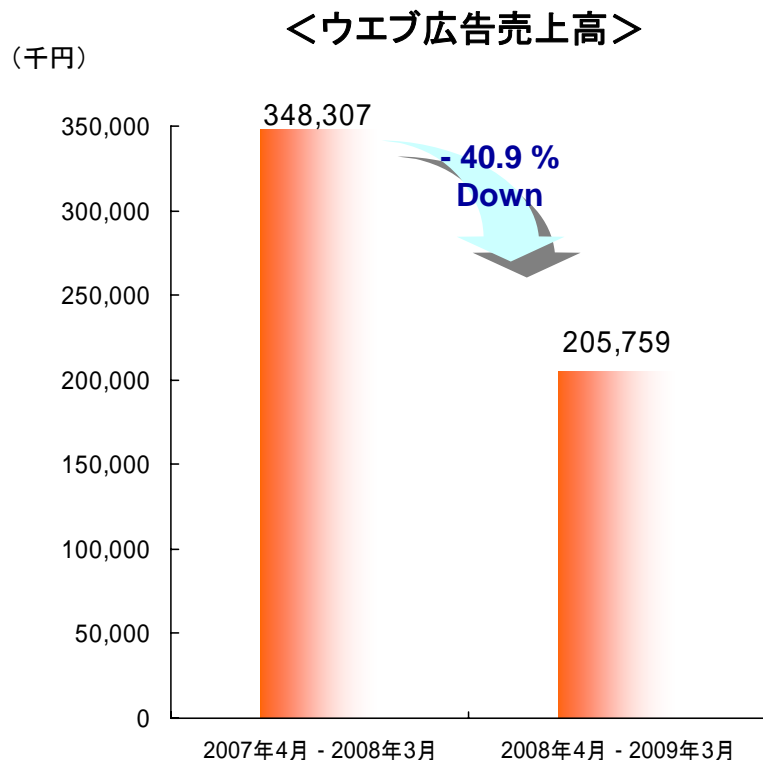
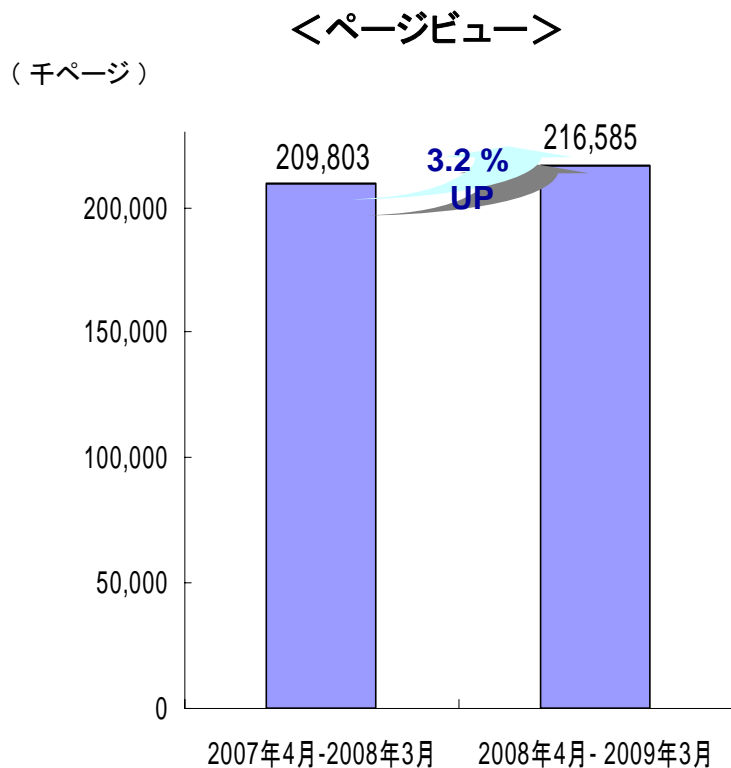


## Part 2

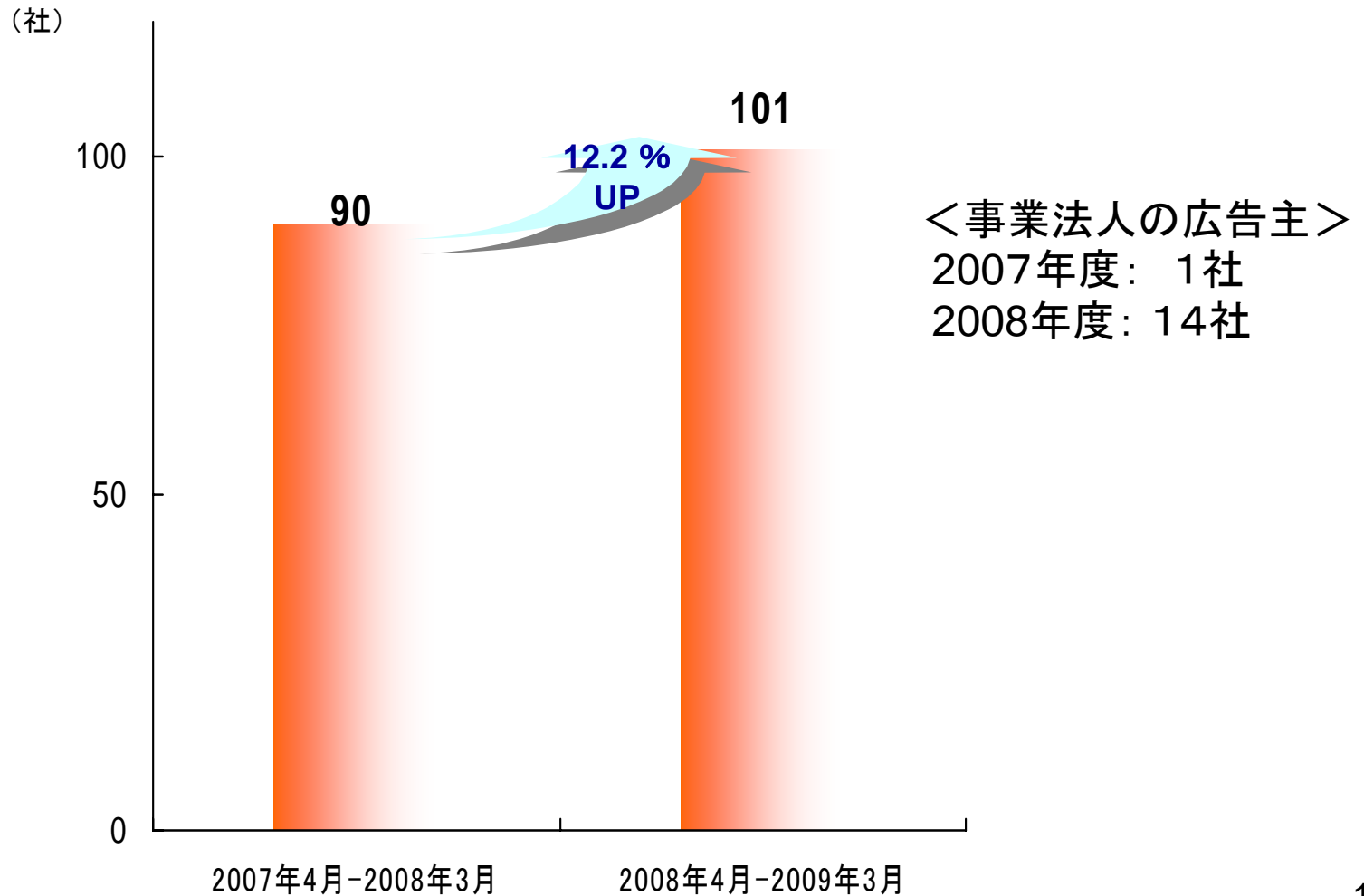
# セグメント別の主要売上項目

# モーニングスター・ウェブサイトのページビューとウェブ広告売上高

ページビューは増加したが、金融機関を中心とした広告主の広告出稿が大幅に減少し、広告売上高は対前年同期 - 40%の減少。



# ウェブサイト広告主の数



# データ・ソリューションの主要サービスの売上高

(単位:千円)

	前年同期間 (2007年4月-2008年3月)	2009年3月期 (2008年4月-2009年3月)	前年同期増減
(投信・株式レポート&データ)	461,193	521,829	13.1%
(株式ニュース)	456,225	478,778	4.9%
(新聞購読料)	712,544	552,098	-22.5%

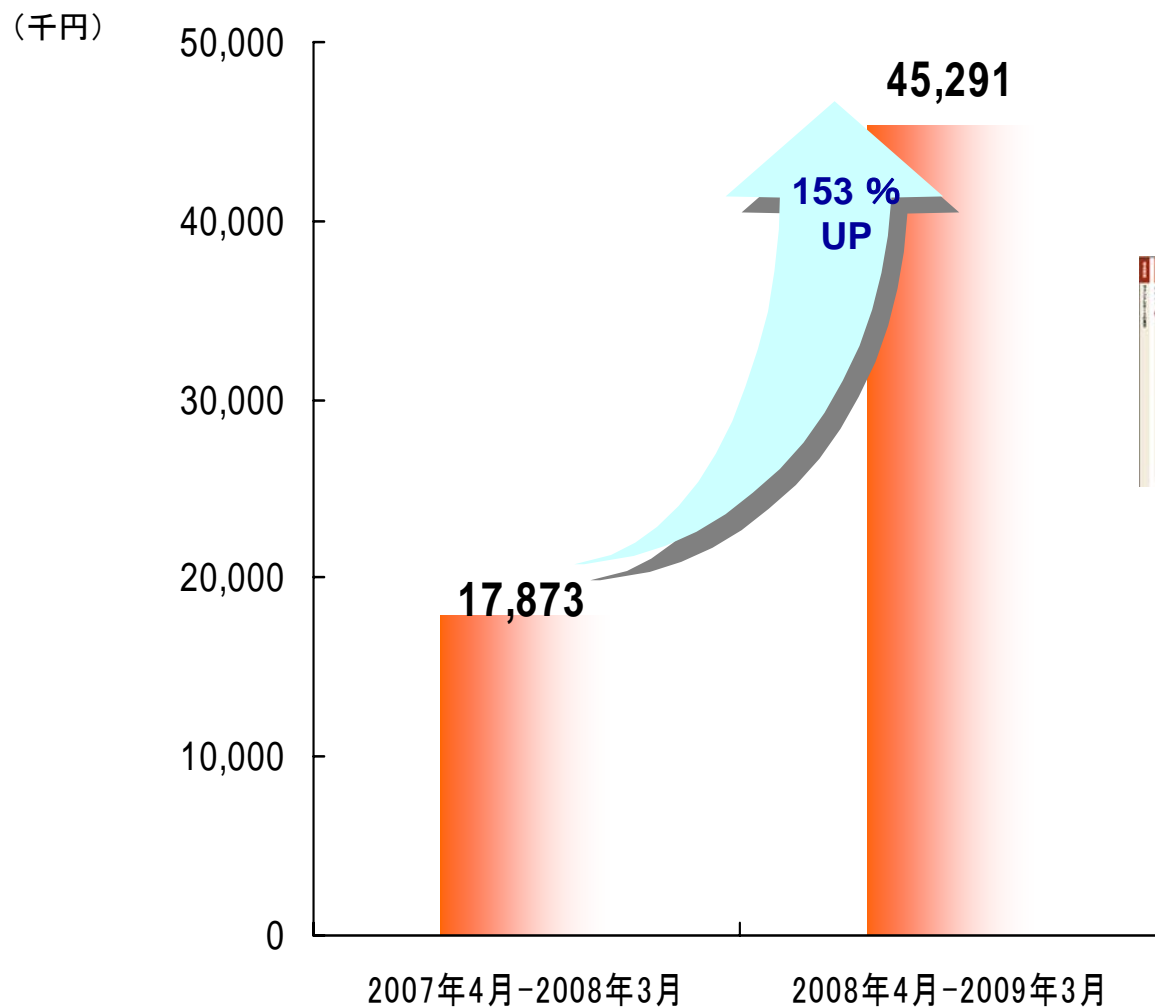
- ・投信・株式レポートは、運用会社、販売会社が商品企画やマーケティング等に活用。
- ・新聞購読料は減少しているものの、株式ニュースの情報配信事業は堅調に伸びている。

# コンサルティングの売上高

(単位:千円)

	前年同期間 (2007年4月-2008年3月)	2009年3月期 (2008年4月-2009年3月)	前年同期増減
(投資教育関連)	288,285	227,602	-21.0%
(旧株式新聞IR説明会)	125,453	84,986	-32.3%
(Morningstar Asset)	174,675	137,118	-21.5%

# 拡大する確定拠出年金関連サービスの売上高



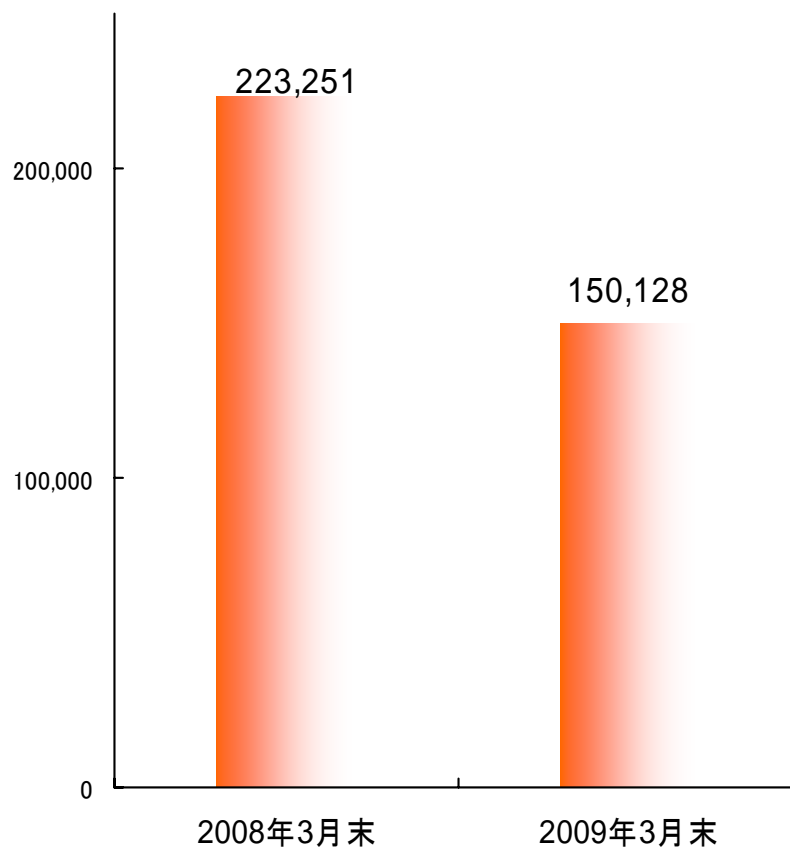
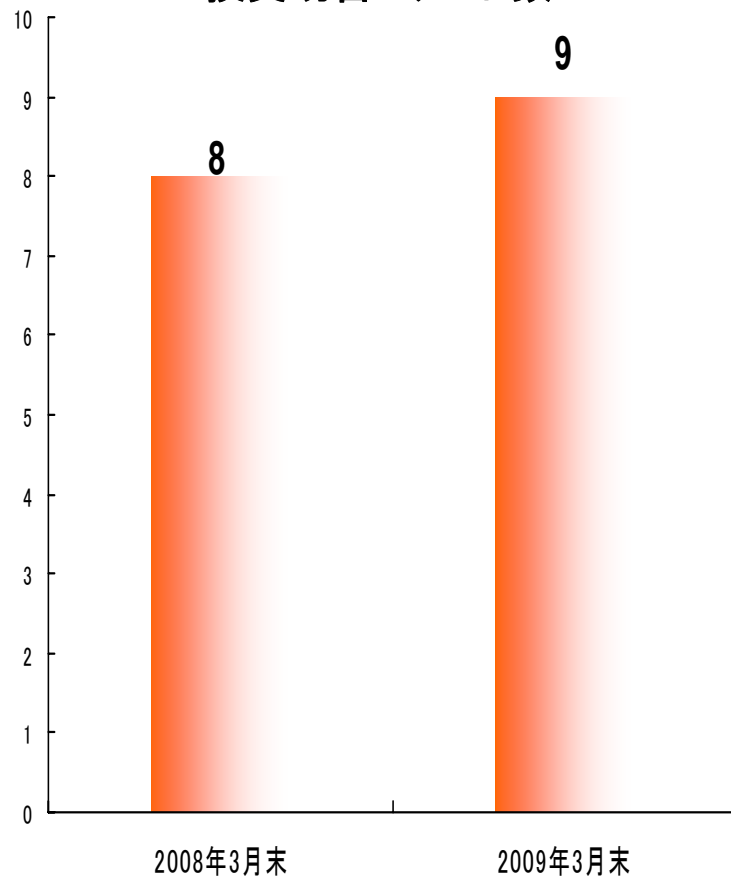
# モーニングスター・アセット・マネジメントの 投資助言ファンド数と投資助言残高

(本)

<投資助言ファンド数>

(単位:百万円)

<投資助言残高>



# 子会社ゴメス・コンサルティング

# ゴメス・コンサルティング単体決算の業績

売上高の低迷により、人件費等の固定費負担を賄えず、  
営業損益は-45百万円の赤字。

(単位:百万円)	2008年3月期※ 第2-第5四半期 (前年同期)	2009年3月期 通期	前年同期比 増減率
売上高	611	404	- 33.8%
営業損益	177	- 45	-
経常損益	183	- 35	-
四半期純損益	107	- 21	-

※ 決算期変更に伴う経過措置として、前期(2008年3月期)は2007年1月1日から2008年3月31日までの15ヶ月決算。

# ゴメス・コンサルティングの売上高・顧客数の業種別構成

不動産、情報サービス等で売上は増加したが、全般的な売上減少を補えなかった

	2007/4/1～2008/3/31			2008/4/1～2009/3/31		
	顧客数(社)	売上高(千円)	売上構成比	顧客数(社)	売上高(千円)	売上構成比
銀行	9	131,938	21.6%	10	78,126	19.3%
証券	12	146,791	24.0%	3	59,132	14.6%
不動産	8	42,041	6.9%	7	56,970	14.1%
保険	7	56,250	9.2%	8	54,742	13.5%
情報サービス	8	13,939	2.3%	11	32,643	8.1%
航空・旅行	12	36,490	6.0%	9	28,978	7.2%
その他金融	12	44,697	7.3%	9	28,531	7.1%
メーカー	9	11,915	1.9%	12	18,654	4.6%
コンサル・システム	12	26,402	4.3%	11	16,945	4.2%
人材	9	73,337	12.0%	7	12,871	3.2%
通信	6	12,488	2.0%	6	9,796	2.4%
その他	8	14,784	2.4%	8	7,017	1.7%
合計	112	611,078	100.0%	101	404,409	100.0%

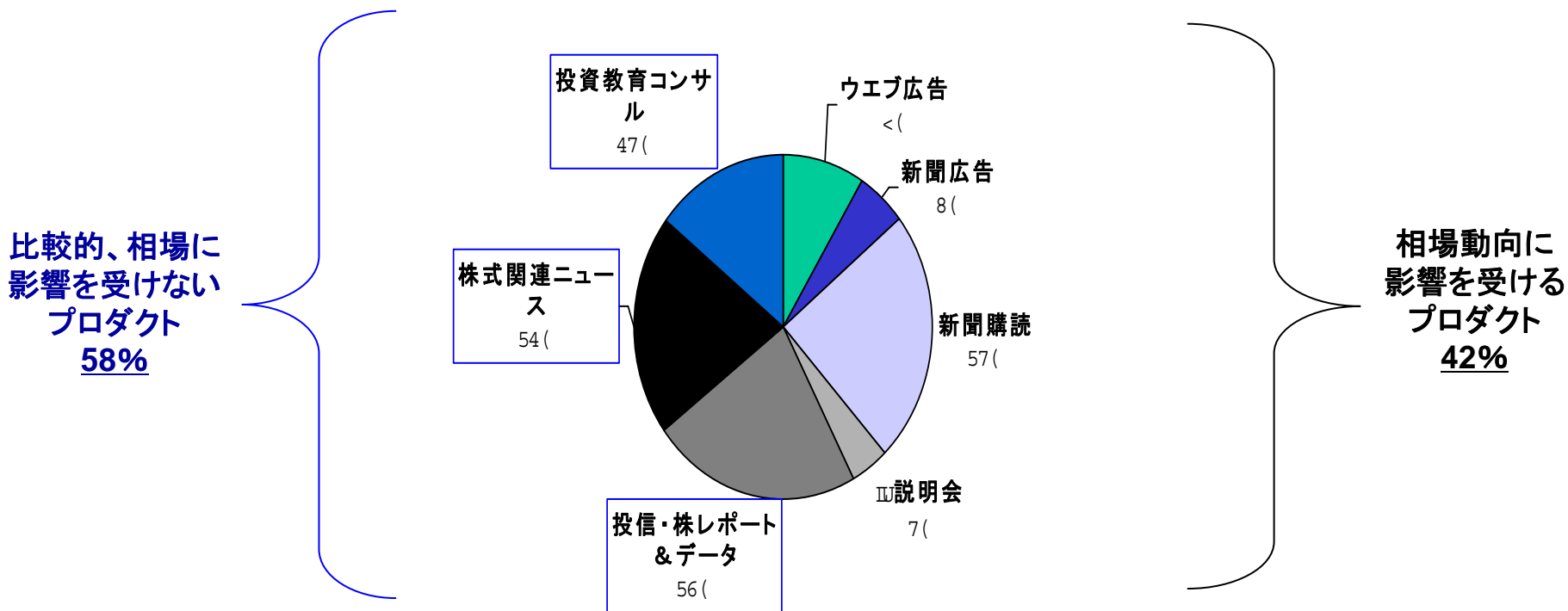
■ 増加または上昇 □ 減少または低下 □ 変わらず

## Part 3

# 今後の事業展開

# サービスの多様化により経営の安定化を図る

## 単体のプロダクト別の売上高構成比



相場の影響を受けずらく、経常的に収入のあがるサービスの拡充を図る。

# 今後の重点項目

## □ メディア・ソリューション

4月:株式、投信、為替等の総合金融情報をモバイル向けに有料で提供。

10月:ウェブサイト上で提供している付加価値の高い金融コンテンツと投資関連ツールを有料化へ。

・動画配信、動画広告の提供。

## □ データ・ソリューション

・モーニングスター独自の株式のファンダメンタル分析とテクニカル分析によるレーティングの提供。(テクニカル指標:モーニングスター・モメンタムスコア)

・変額年金保険比較データの提供。

・円・ドル、円・ユーロ等の10通貨の為替レポートの提供。

## □ コンサルティング

・確定拠出年金採用企業向けの投資教育関連ツールの積極的な推進。

5月:確定拠出年金採用企業の従業員向けの投資アドバイスの提供開始。

# モバイル向けに「株式投信情報」を有料で提供開始

最新の個別株式、ファンド情報に加え、世界の市況、原油、為替の動き等、  
資産運用に必要な情報を毎日100本以上携帯に配信。

3キャリアのモバイルにて月額315円(税込)で提供スタート。

(2009年4月9日開始)

モーニングスター・  
モメンタムスコア



主要3キャリア全ての  
公式サイトで有料課金を展開



Ezweb



iモード



SoftBank

最新ニュース

海外マーケットニュース  
(海外ETF含む)

大量保有報告書

相場見通し

個別銘柄情報  
(新興市場・IPO含む)

外国人・機関投資家動向

ポートフォリオ

市場の動き

注目株式



個人投資家

# モーニングスター・ビデオレポートの動画配信

モーニングスターの記者、アナリスト(日・米)、経済評論家が対談、インタビュー、  
 単独レポート形式で、投信・株式・IR関連の情報を配信。  
 自社サイト、YouTube、アライアンスサイトで配信。

## モーニングスター・ビデオレポート

### <主な出演者>

- ・蟹瀬誠一氏(国際ジャーナリスト)
- ・澤上篤人氏(さわかみファンド代表)
- ・ジョン・ボーグル氏(世界的投資家)/吹替え 他多数



## 日本でわずか約100社のYouTubeパートナーサイト

### 専用サイト



共同広告

<動画広告>



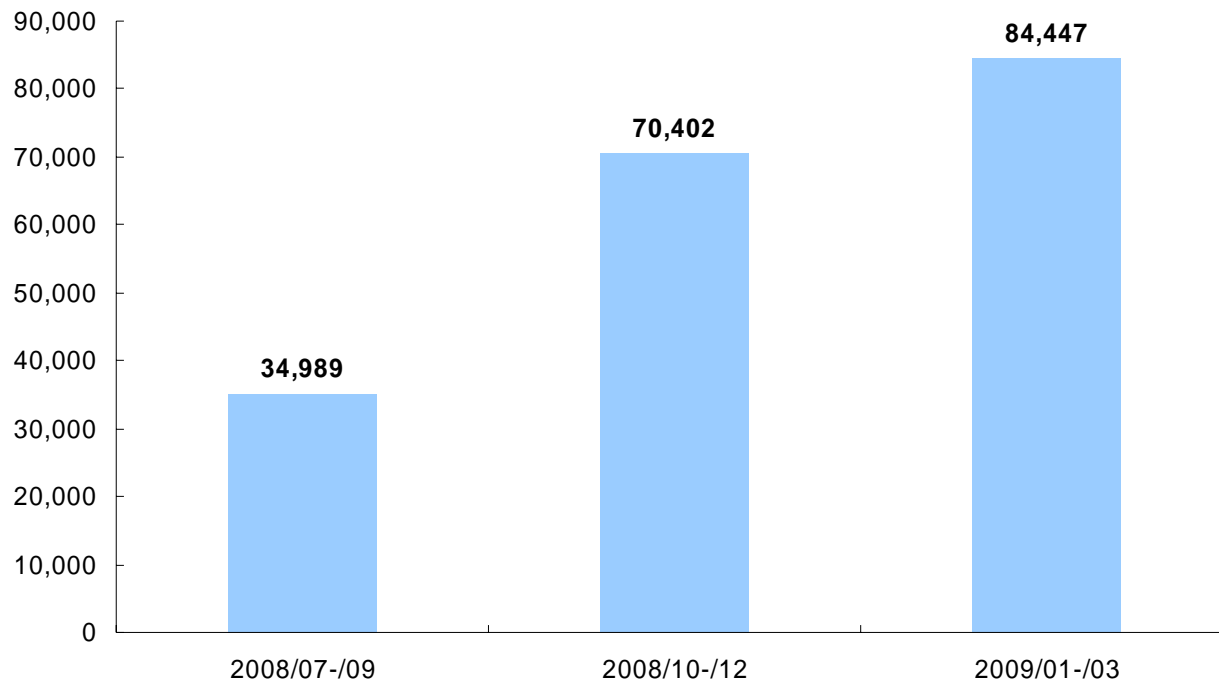
## 動画アライアンスサイト



# 2008年7月開始以来、急速に閲覧数を伸ばす モーニングスターの動画配信サービス

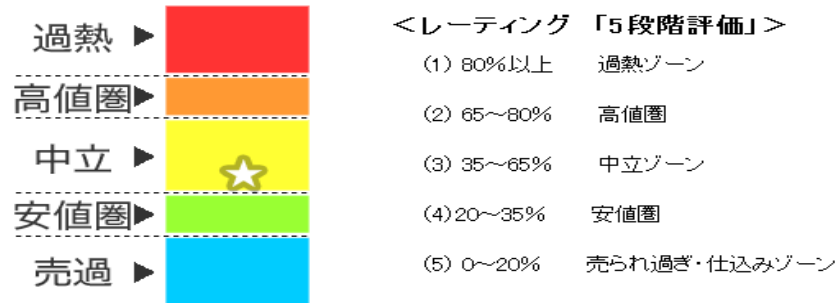
日米のモーニングスターの記者、アナリストが経済動向、  
株式市況、個別銘柄、投信概況などを動画で解説。

## ＜動画の閲覧回数の推移＞



# モーニングスター・モメンタム・スコアの提供開始

モーニングスター・モメンタムスコアは、相場のモメンタム(勢い)を数値化した独自のテクニカル指標



検証結果 ソフトバンク (9984) 東証一部



# 変額年金保険比較データの提供

- ・特別勘定の数やステップアップ機能などの商品特性や機能性による検索が可能。
- ・検索して絞り込みを行なった商品から、最大4商品まで比較が可能。

## 変額年金検索

### 変額年金商品検索

選択無し  
 選択無し  
 T&Dフィナンシャル生命  
 アイエスジー生命  
 アクサ フィナンシャル生命  
 ハートフォード  
 ピーシーイー生命  
 マニウライフ生命  
 三井住友海上メットライフ生命  
 住友生命  
 第一フロンティア生命  
 第一生命  
 東京海上日動フィナンシャル生命  
 日本生命

### 機能重視

年金機能重視で  
商品検索

死亡保障重視で  
商品検索

運用機能重視で  
商品検索

詳細検索

### 変額のカテゴリーから探す

カテゴリー

A:元本最低保証タイプ(年金原資ベース)  
 B:元本最低保証タイプ(年金受取総額ベース)  
 C:元本保証無し

---

## 変額年金用語

- 年金機能重視とは？
- 死亡保障重視とは？
- 運用機能重視とは？

商品名(愛称)	Q&Iレットα	スイス年金	ハーフタイム・プラス	いつでも差を
保険会社名	アクサ フィナンシャル生命	アクサ フィナンシャル生命	アクサ フィナンシャル生命	アクサ フィナンシャル生命
格付	A+(S&P)/AA(R&D)	A+(S&P)/AA(R&D)	A+(S&P)/AA(R&D)	A+(S&P)/AA(R&D)
データ基準日	2009年2月28日	2009年2月28日	2009年2月28日	2009年2月28日
元本保証タイプ(?)	C(保証なし)	C(保証なし)	B(受取総額ベース)	B(受取総額ベース)
年金保証タイプ(?)	-	-	ステップアップ	ステップアップ
コスト	契約時費用(?)	0%	5%	5%
	保険関係費(?)	1.5%	2.00%	2.55%
	運用関係費(?)	0.84%	0.714%	0.2625%
税込	年金管理費(?)	1%	1%	1%
	契約解除手数料(最大)(?)	7%	-	-
最低運用期間(?)	10年	12年	1年	1年
最低保証	年金原資(?)	-	-	-
	年金受取総額(?)	-	-	102%
元本積立期間中	ステップアップ(?)	-	-	○
	ステップアップ判定日	-	-	契約応当日/毎年
年金種類	ターゲット型(?)	-	-	-
	ターゲット判定日	-	-	-
年金受取	ステップアップ(?)	-	-	○

25

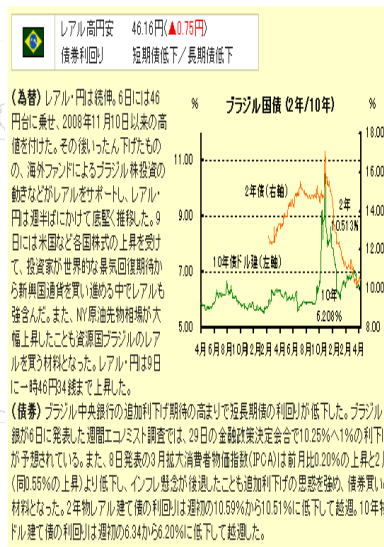
# 金利・為替動向レポートの提供

## 主要10カ国・地域の週間の金利・為替動向のレポート

### ・レポート内容

- 各国通貨の対円での推移
- 各国の主要企業決算
- 短期債・長期債の動向
- 市場での話題
- マクロ経済指標
- 先行きのポイント
- 金融政策・財政政策
- 政治情勢

### ・カバー国



# 確定拠出年金を取り巻く環境の変化

## 1. マッチング拠出(個人拠出)の導入

:2009年1月23日閣議決定、今国会審議後成立見通し  
⇒拠出限度額の範囲内かつ事業主掛金を超えない範囲

## 2. 拠出限度額の引上げ(2010年1月施行予定)

:2009年1月23日閣議決定、政令対応予定

- ・他の企業年金がない場合 月額4.6万円→月額5.1万円
- ・他の企業年金がある場合 月額2.3万円→月額2.55万円

## 3. 投資教育の充実、運用商品の選定・評価徹底について

:企業年金連合会検討会(厚生労働省オブザーバー)



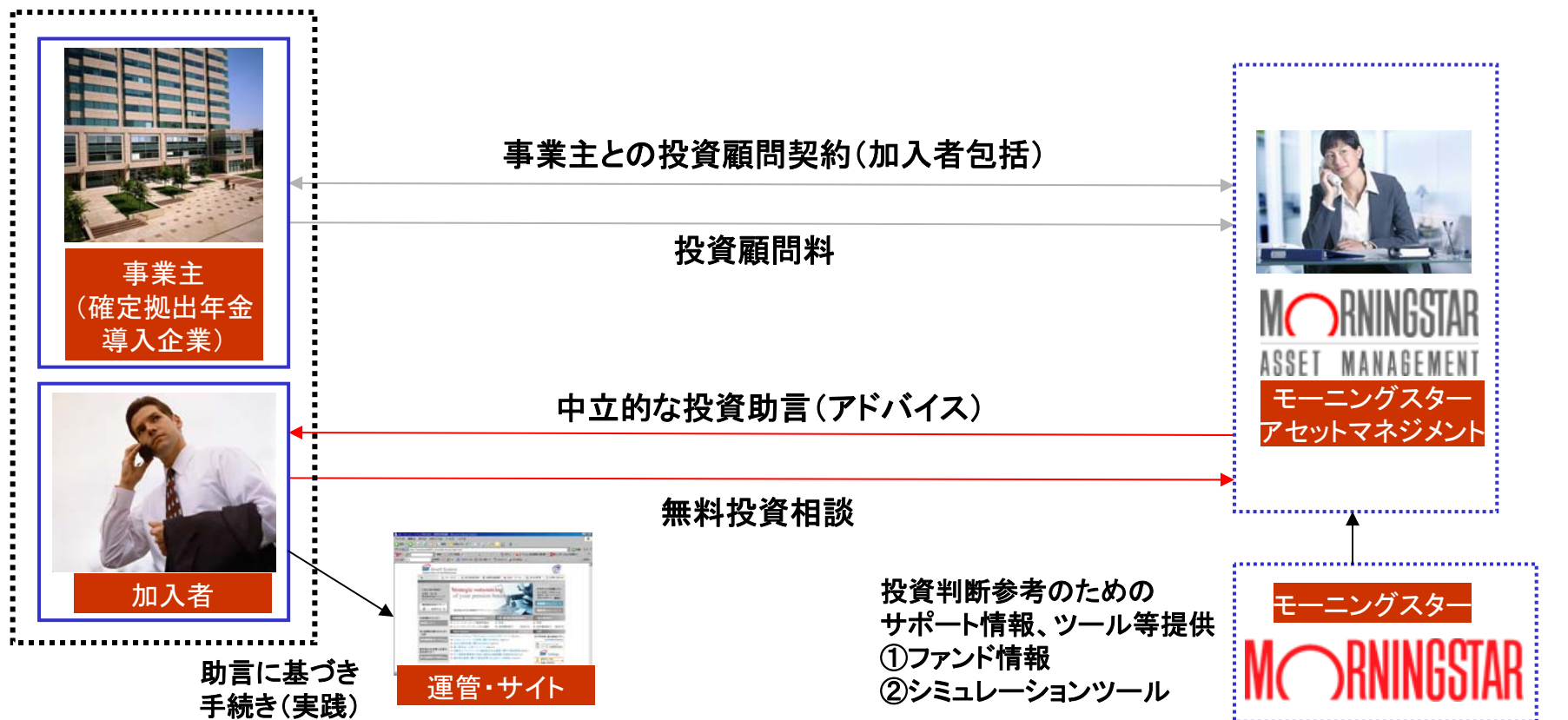
# 確定拠出年金向け投資助言サービスの提供開始

## ■内容■

1. 加入者にとって最適な「アセットアロケーション」の提示
2. 具体的な商品の選び方のポイント解説
3. 具体的な商品の提示
4. 相場変動時の不安の解消

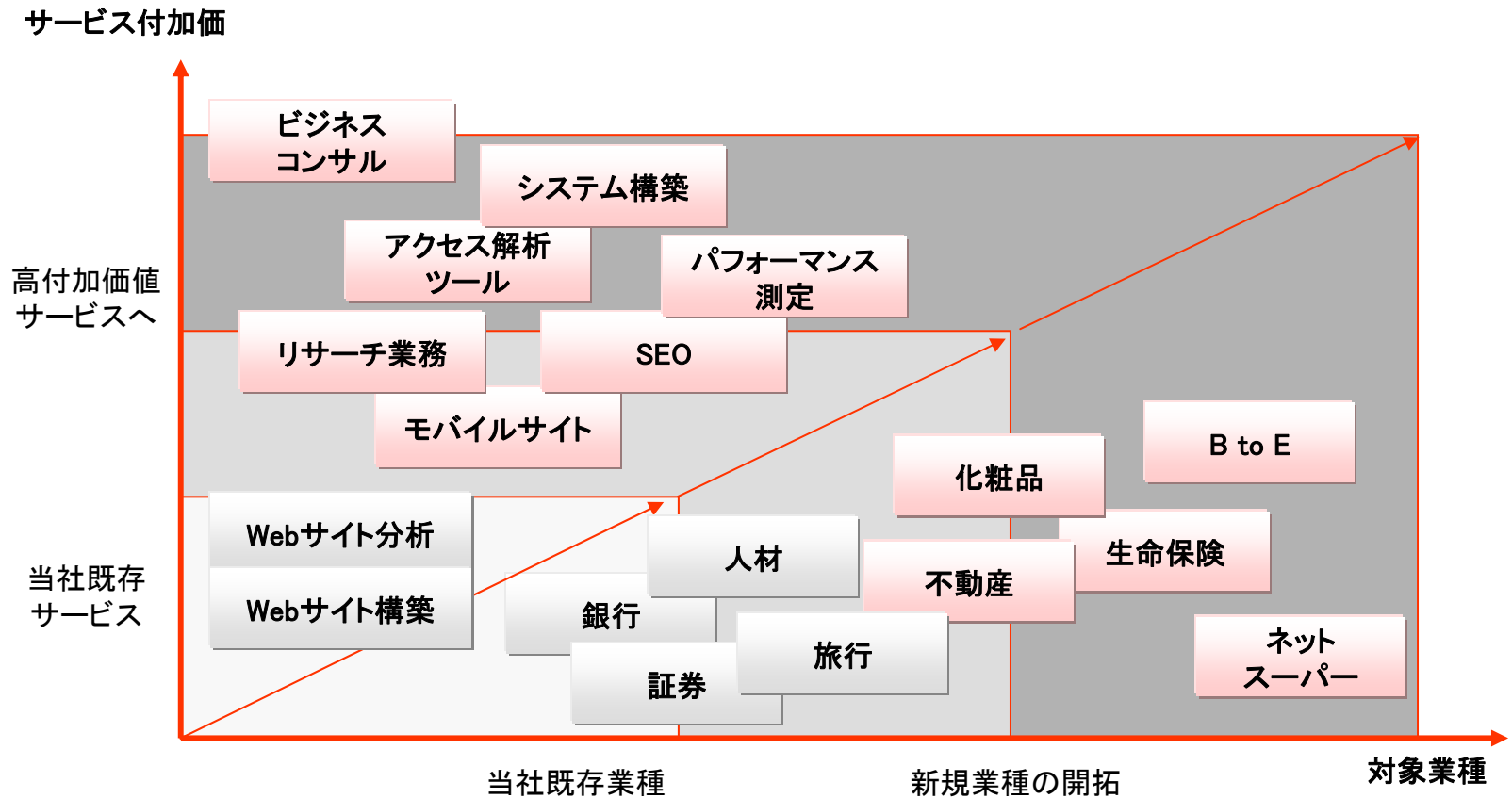
# 投資助言サービスのスキーム

事業主とモーニングスター・アセット・マネジメント(モーニングスター100%子会社)との投資顧問契約に基づき、加入者は無料で専門アドバイザーへ投資相談が可能



# ゴメスの中長期的な方向性

「サービスの高付加価値化」と「コンサルティング対象業界の拡大」を軸として事業の継続的な成長を図っていく



# ゴメスの業績回復・継続的な成長に向けた基本戦略

## □ 顧客業種の拡大

- ・実績・強みを持つ金融、人材、航空・旅行、不動産向けは深耕を図る。
- ・引き合いが強まっているヘルスケア(製薬、化粧品等)、教育(大学、教育関連企業  
ネットスーパー、BtoE(イントラネット、社内管理システム)向けは、受注拡大に注力  
る。
- ・業種を問わず、IRランキング等を通じた上場企業へのアプローチも継続する。
- ・セミナーの定期開催による顧客開拓を推進する。

## □ サービスの高付加価値化の推進

- ・多変量解析を活用したコンサルティング
- ・業務フロー改善コンサルティング

## □ 継続型サービスの提供先の拡大

- ・アクセス解析、GPN(Webサイトの表示速度測定ツール)、サイト運用(Webサイトの更  
新)の提供先を拡大し、安定収益化を図る。
- ・継続型サービスの提供先拡大により、Webサイトリニューアル案件の獲得可能性を高  
める。

## Part 4

# 株主還元について

## 配当の実施予定

前事業年度と同額の一株当たり550円の配当を実施する予定

	2008年3月期	2009年3月期
普通配当金	550円	550円

\*上記配当金は、2009年5月21日開催予定の取締役会で承認されることを条件とする。

## Part 5

# 2010年3月期の業績予想について

# 2010年3月期の連結業績予想

(単位:百万円)

	<u>2009年3月期</u> (2008年4月～2009年3月)	<u>2010年3月期予想</u> (2009年4月～2010年3月)	<u>対前年同期増減率</u> (%)
売上高	2,792	2,494	- 10.6
営業利益	323	355	+ 10.0
経常利益	406	454	+ 12.0
当期利益	247	269	+ 9.0

# 2010年3月期のモーニングスター単体の業績予想

(単位:百万円)

	<u>2009年3月期</u> (2008年4月～2009年3月)	<u>2010年3月期予想</u> (2009年4月～2010年3月)	<u>対前年同期増減率</u> (%)
売上高	2,317	2,070	- 10.7
営業利益	328	334	+ 1.8
経常利益	428	434	+ 1.5
当期利益	256	264	+ 3.0

# 2009年3月期の決算概況

2009年4月22日

モーニングスター株式会社

MORNINGSTAR®